

ここがすごい //

北海道・ 北東北の 縄文遺跡群

1万年以上も自然と共生しながら
定住生活を実現した縄文時代。
文化庁世界文化遺産室の文化財調査官を
お招きし、世界遺産登録を目指す
自治体関係者がさまざまな視点から
縄文文化の価値や魅力にせまります。

平成29年

12月10日 日 13:00 ~ 16:20

ホテルポールスター札幌 2F ポールスターホール
(札幌市中央区北4条西6丁目)

●縄文パネルの展示も行います。



キウス周堤墓群(千歳市)



入江・高砂貝塚(洞爺湖町)



北黄金貝塚(伊達市)



垣ノ島遺跡(函館市)



大船遺跡(函館市)



鶯ノ木遺跡(森町)※関連資産

入場
無料

お申し込みは不要です。
直接会場へお越しください。



ここがすごい

北海道・北東北の縄文遺跡群

とき 平成29年12月10日(日) 13:00~16:20

ところ ホテルポールスター札幌 2F ポールスターホール
(札幌市中央区北4条西6丁目)

基調講演 13:10~14:10(終了後10分休憩)

『世界遺産登録実現に必要なこと』

文化庁文化財部記念物課世界文化遺産室 すずき ちへい
文化財調査官 **鈴木 地平氏**

《プロフィール》昭和55年(1980)生まれ、滋賀県大津市出身。京都大学文学部(地理学)、京都大学大学院文学研究科(地理学)を経て、平成17年(2005)より文化庁技官(文化的景観)、平成27年(2015)より現職。在職中に高崎経済大学大学院地域政策研究科を修了し、博士(地域政策学)。約10年間、全国の文化的景観の保存・活用に従事したあと、現在は世界遺産担当として宗像・沖ノ島の推薦や平泉の保全に携わる。主な著作に、『都市の文化と景観』(共著)、『世界文化遺産の思想』(分担執筆)、『成熟した世界遺産の在り方を目指して』(文化遺産の世界第25号)など。



報告 14:20~15:20(終了後10分休憩)

『ここがすごい 北海道・北東北の縄文遺跡群』

- 【報告1】洞爺湖町教育委員会 社会教育課 主幹 **角田 隆志**
【報告2】伊達市教育委員会 生涯学習課文化財係長 **青野 友哉**
【報告3】函館市教育委員会 生涯学習部文化財課
兼 世界遺産登録推進室 主査 **福田 裕二**

パネルディスカッション 15:30~16:20

『世界遺産登録実現のためにすべきこと』

- 【パネリスト】文化庁文化財部記念物課世界文化遺産室 文化財調査官 **鈴木 地平氏**
洞爺湖町教育委員会 社会教育課 主幹 **角田 隆志**
伊達市教育委員会 生涯学習課文化財係長 **青野 友哉**
函館市教育委員会 生涯学習部文化財課
兼 世界遺産登録推進室 主査 **福田 裕二**
森町教育委員会 社会教育課 文化財保護係長 **高橋 毅**
【コーディネーター】北海道環境生活部縄文世界遺産推進室 特別研究員 **阿部 千春**

■主催 縄文遺跡群世界遺産登録推進本部・北海道
■共催 北の縄文道民会議、北海道縄文のまち連絡会、札幌国際大学縄文世界遺産研究室
■お問合せ先 北海道環境生活部文化・スポーツ局文化振興課縄文世界遺産推進室 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL(011)204-5168 FAX(011)232-8695

JOMON JAPAN
北海道・北東北の縄文遺跡群
<http://jomon-japan.jp>



北海道環境生活部縄文世界遺産推進室HP
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/bns/jomon/index.htm>

